



### 体動かし健康づくり 玄米ニギニギまつり

町玄米ニギニギ体操まつりが11月22日、平泉小体育館で開かれました。同体操普及推進員で構成するアップルレディースの主催。ステージ上では、保健センター事業参加者など同体操に取り組む7団体が、それぞれの振り付けで体操を発表しました。発表後には、一関市の健康運動指導士藤野恵美さんによる指導の下、会場全員で体操を実践。約80人の参加者は、運動を通じた健康づくりにすがすがしい汗を流していました。

### 羽生名人が永世に王手 平泉で竜王戦の第3局

将棋の渡辺明竜王に羽生善治名人が挑戦している第21期竜王戦7番勝負の第3局が11月13、14日の2日間、当町のホテル武蔵坊で行われ、後手の羽生名人が86手で勝ち、3連勝で竜王奪取にあと1勝と迫りました。羽生名人はすでに7大タイトルのうち、竜王を除く6タイトルで永世称号を獲得しており、あと1勝で史上初の永世7冠を達成します。前日の12日には同ホテルで前夜祭が開かれ、町民と棋士らが交流しました。



### 万が一の火災に備える 町内2会場で消防演習



秋の全国火災予防運動の一環として11月12日に平泉小、14日に長島小を会場に、町消防団の秋季消防演習が行われました。町消防団員、一関西消防署平泉分署員が出勤し、実践さながらの消防訓練を繰り広げ、児童たちは、キビキビとした動作で校庭に避難。防火への意識を高めていました。

### 「かわらけ煎餅」発売へ 商工会の商品開発事業



平泉商工会が取り組む土産品開発「五感浄土 商品開発ブランド事業」の一環で、町内のこがねや、吉野屋、千葉恵製菓の3社が「かわらけ煎餅」を完成させました。商品の基本である▷素焼きの土器「かわらけ」の形▷直径9センチ▷町内産米粉を10%以上使用を踏まえた上で、3社がそれぞれの技術で3種類を製造しました。かわらけせんべいは、同事業の開発商品第2弾。価格は検討中で、12月下旬から町内の土産物店などで販売される予定です。



### 平泉の歴史文化を紹介 学生向けの英語教科書

平泉の歴史や文化遺産が21年度、大学生向けの英語教科書『エコイノベーションと繁栄』（発行・南雲堂）の単元の一つで紹介されます。編集責任者の千葉剛東京農大教授＝大船渡市出身＝がこのほど当町を訪れ、教科書を町に寄贈しました。教科書は全国100校前後で使用される予定です。



### 交通死亡事故ゼロ3年 町に県警から賞賛状

町は11月14日で交通死亡事故ゼロ3年を達成し、県警本部長から賞賛状を受けました。伝達式は16日に役場で行われ、吉田尚邦一関警察署長から高橋町長へ賞賛状が手渡されました。高橋町長は「町民とともに全力を尽くし、さらに記録を伸ばしたい」と決意を述べました。



### 組織立ち上げを検討 町の地球温暖化対策

温室効果ガスの排出削減を目指す町地球温暖化対策協議会（仮称）の設立に向けた第1回目の懇談が11月19日、役場で行われました。環境に配慮した活動に取り組む町民と団体代表者、町担当職員が出席。設立に先立った講演会の開催や会員の募集方法などが話し合われました。



### 学習の成果まとめる ときめき世界遺産塾

奥州・一関地域の児童生徒が平泉文化について学ぶ「ときめき世界遺産塾」の本年度最終となる第6回講座が11月22日、町役場で行われました。小中高生約20人が参加。講座を通して学んだ平泉の文化遺産や郷土の歴史について、写真を交えて紙に書き出し、年間の活動を振り返りました。